

動物と人の幸せを支える仕事



～ペット業界 × 福祉の新しい視点「動物医療ソーシャルワーク」～

「動物医療ソーシャルワーク / Veterinary Social Work」は、人の福祉と動物福祉の両方を守っていく仕事です。本来人の福祉の専門職の仕事ですが、ペットショップやグルーミングサロンなど動物関連職種の現場でも活かせる内容はいくつもあります。VSWの知識をもつことは、飼い主と動物、さらにスタッフを守ることにもつながります。

グルーマー・ショップスタッフとして何ができるのか、どんな気づきや声かけが動物と人の幸せを支えることにつながるのか、ひとつずつ紐解き一緒に見つけていきましょう。



こんな方におすすめ

- ☒ AAA/AAT/AAE※/グリーンケアなどのヒトと動物の関係支援に関心がある方
- ☒ 飼い主対応や接客の中で支援的な関わりを深めたい方
- ☒ 動物と人、双方の福祉に興味がある方
- ☒ 動物と飼い主のためにもっとできることを考えたい方

募集要項

日程 2026年3月25日(水)
時間 14:00-16:00 (受付開始 13:30)
対象 グルーマー、ショップスタッフ
受講料 5,000円(税込) **定員** 30名
形式 オンラインLIVE配信 ※アーカイブ配信あり

ご用意いただく物

お1人様1端末(カメラ付きPC、スマートフォン、タブレット)
 (WEB会議システム「Zoom」使用 ※Wi-Fi環境推奨)

講師紹介

山川 伊津子 Itsuko Yamakawa

ヤマザキ動物看護専門職短期大学 学長
 動物トータルケア学科教授
 博士(学術)・社会福祉士・精神保健福祉士

長年にわたり動物看護教育に携わり、臨床現場と教育現場の架け橋として人材育成に尽力。動物を介在させた人の福祉とそれに伴う問題を Veterinary Social Work の視点から教育・研究し、小学校や高齢者施設で活動を実施している。



プログラム

■ ペット業界の今 ～ 変化するヒトと動物の関係 ～

- ・ 飼い主の多様化と社会的課題
- ・ 高齢化・飼育困難・多頭飼育の現状

■ 動物医療ソーシャルワーク(VSW)の考え方

- ・ VSW の定義と概要
- ・ 人と動物の関係を支える視点

■ 日常の気づきが支えになる ～ペット関連職種の役割～

- ・ 小さな“変化”に気づく視点
- ・ 数年先を見据えるアドバイス
- ・ 飼い主が安心して話せる環境づくり
- ・ 連携につながる“最初の気づき”

■ 動物とヒトの福祉を統合的に支える社会

- ・ 動物病院・サロン・ショップ・行政・福祉の連携
- ・ 地域ネットワークと情報共有の重要性

■ まとめ

- ・ 動物を支えることは人の幸せを支えること
- ・ 小さな気づきや声掛けが支援の第一歩
- ・ VSW 的視点が現場と社会をつなぐ

右記QRコードよりお申込みください。

※お申込みには無料会員登録が必要です。
 ※決済方法はクレジットカード決済のみとなります。



※AAA(Animal Assisted Activity:動物介在活動)、AAT(Animal Assisted Therapy:動物介在療法)、AAE(Animal Assisted Education:動物介在教育)